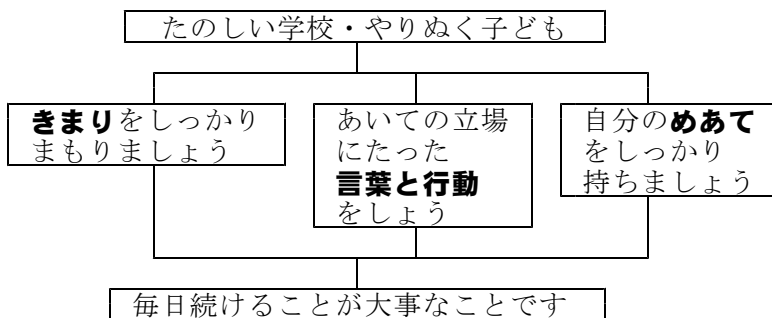


「楽しい学校・やりぬく子ども」の具現化に向けて

長い夏休みが終わりました。幸い大きな事故や事件もなく、555名の元気な明るい笑顔に会えたことを本当にうれしく思いました。それぞれの学期の始まりの式では、必ず沖代小のめあて「楽しい学校・やりぬく子ども」を提示しています。2学期の始業式の中で、子どもたちに話したことは、沖代小のめあて「楽しい学校・やりぬく子ども」を550人が全員で、そして一人ひとりが考え、取り組みましょうという話をしました。



学校にはたくさんの「きまり」があります。集団生活をするうえでは大事なルールです。このルールを破るとみんなが迷惑をしたり、嫌な思いをしたりします。忘れることもあります。声を掛け合えばできるはずですが、

二つ目は相手の立場にたった言葉づかいと行動をすることです。1学期の児童朝会では、この点を主に話してきました。言葉の暴力や自分勝手な行動によって相手の心を深く傷つけることがあります。子どもたちにとっては、なかなか難しいことなのですが、場や状況を考えさせながら指導していきたいと考えています。

三つ目は、自分のめあてをしっかり持つことです。生活面や学習面において、この2学期に努力してできそうなめあてになります。そして最も大事なことは、これらのことを毎日こつこつと続けていくことです。

2学期は運動会、社会見学等の行事がたくさん予定されています。大きな行事の中で、日々の学校生活の中で、子どもたちが少しずつ成長していくことを楽しみにしています。

～厚みのある自分だけの時間 (1)～

誰にも邪魔をされず自分の時間を持つことができる場所がありますか。電車の中、トイレの中、寝室等が考えられますが、今日のように「速さ」に価値を見いだす時代では、自分だけの時間を持ち、じっくり考えるというようにゆとりを持つことは困難になっているように思われます。

トイレは別として寝室を考えた場合、テレビなどは消し、秋の夜長を横になりながら自分の好きな本を心ゆくまでじっくり読み味わうというようなことは、現実的には意外と困難なようです。

電車の中ではどうでしょうか。地域がら、中津では、電車で通勤することは少ないのですが、今日でも、電車の中は誰からも干渉されない自分の時間として、読書や沈思黙考の貴重な時間と考えてる人が多いようです。しかし、そうした貴重な電車という場所も、年々、その様子を異にしはじめています。

先日、私用で、福岡行った時のことです。退勤時間にはまだ間がある地下鉄に乗りました。電車が混み合っていないのを幸いと思ってか、辺り構わず大声で話をし、上品とはいえない笑い声を立てる4～5名の中年の女性たちがいました。また、座席に座っている会社員風の青年たち数人は、低俗な漫画雑誌に読みふけていました。そして後の全員は、携帯電話（スマホ）のメール等に熱中していて、唯一、読書にこそしんでいたのは沿線の学校に通っていると思われる小学生3名という、なんとも現在の日本社会の精神的な貧しさと余裕のなさを象徴するような光景を目のあたりにしました。

進化していく携帯（スマホ）の普及と電車内は公的な空間であるという意識の低下が、「電車の中」の持つ、誰からも束縛されない自分だけの時間や物事をじっくり考える時間を奪ってしまっているように思えました。

南校舎の耐震工事が終わり教室・廊下・トイレがきれいになりました。

南校舎の中校舎については、この夏休みの期間中に耐震工事が行われました。短期間の中での完成が少し心配されましたが、きれいにできあがりました。本校に来られた際には、是非きれいになった教室・廊下・トイレを見学されてください。

来年度の夏休みになりますが、北校舎全体の耐震工事に入る予定です。

めあてに向かってがんばろう

二学期がスタートし、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。今月は、運動会があります。子どもたちの頑張る姿をみなさんに見ていただきたいと思います。

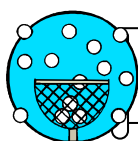
各学年とも運動会に向けて、それぞれのめあてを決めて取り組みます。競技はもちろん、集団行動の力やみんなと協力する力もつけてほしいと思います。高学年は、さらに係活動でも活躍します。

子どもたち一人ひとりが自分のめあてにむかって頑張ることで、大きく成長することを期待しています。当日は、子どもたちに大きな声援をお願いします。

また、運動会開催にあたっては、準備や片付けも協力していただき、毎年大変スムーズな運営ができています。今年も是非よろしくをお願いします。



暑さも少しずつ和らいできましたが、まだ注意が必要なようです。運動会の練習では、水分補給に気をつけながら行います。子どもたちも体調管理には十分気をつけほしいと思います。



沖代小学校 秋季大運動会 9月28日(土) 9:00

交通安全に気をつけよう

夏休み中は、大きな事故の連絡がありませんでした。日頃から地域の方や保護者のみなさんに、気にかけていただいているおかげだと思います。ありがとうございます。

子どもたちも夏休み前の生活指導をよく守ってくれたと思います。

しかし、大きな事故はなかったものの、道路の横断の仕方や自転車の乗り方など危険な場面は、まだ見られます。

秋の交通安全週間もありますので、再度子どもたちの安全指導を行っていきます。

二学期も子どもたちの気になる行動を見かけたら、声かけをお願いします。



自転車盗難に注意!

自転車を置く時には、必ず施錠するように指導しています。学校内でも盗難の被害があります。友だちの家に遊びに行った時やお店でちょっと買い物する時なども気をつけてほしいと思います。